



春に向かって ラストスパート

校長 田平 奈保美

2月になり早いもので半分以上過ぎました。2月は1年の中でも短い月ですから、あっという間に逃げてしまうともいわれています。まさにそう感じています。2月4日は「春が立つ」と書いて春の季節の始まりとされる「立春」と言われる日です。昔の暦では、この頃が1年の始まりとされていました。江戸時代ごろからは、毎年2月4日の立春の前日を「節分」と言うようになったそうです。そういえば、1月は、雪が降り積もる日があったほど寒かったのに、この立春の日を境にだんだんと暖かくなってきているような気がします。

さて、学校では、なにもかもがラストスパートを迎えています。先日、6年生が卒業文集の用紙をもって校長室にやってきました。その時のことです。ただ卒業文集の原稿依頼をするのではなく、初めに私への感謝の言葉を語りました。そんな6年生の姿に驚きつつも感激し、頼もしく思いました。6年生は卒業に向かって、他の学年は学年が一つ上がるための準備に向かって、一人一人の子どもたちは、それぞれの目標が達成できたかどうかを確かめながら、今できることを一生懸命取り組んでいます。先日、全校朝会でこのような話をしました。

今日は校長先生から漢字のクイズを一問出したいと思います。

この漢字は何と読みますか。([習]という字を出す)。そうです。「ならう」ですね。今日はこの漢字から漢字の成り立ちについて考えて見ましょう。よく見てください。どんな字が組み合わさっていますか。そうです。羽と白ですね。あるところではこんなお話があるそうです。

羽と言えば鳥ですね。子どもの鳥は、立派な大人の鳥になるために羽がすり減って白くなるくらい何度も何度もばたつかせて飛ぶ練習して巣を飛び立っていきます。その子どもの鳥の様子を表して習うという漢字ができたそうです。

みなさんも学校でいろんなことを習ってきましたね。時には、一人でできるようになるまで何回もくりかえし練習をすることもあったと思います。たとえば、学校の教科書は何度も読みます。みなさんの中にはすべて覚えて暗唱できるよという人もいます。また、計算だってそうです。習ったことを何度も練習をしているうちに計算が好きになって、どんな計算でもできるようになる人もいます。さらに、ランニングの方法を習って毎朝コツコツと練習を積み重ねて楽に走れるようになり、苦手だったランニングが好きになった人もいます。友だちと仲良くする方法を習って、毎日友達となかよくしようという気持ちをもって過ごすことで、みんなの心まであかくしてくれる人もいます。

このように習ったことをなんどもなんども練習することで実は、できることが増えているのです。学校でいろいろなことを「習う」と実は頭と心がきたえられるのです。きたえるという字を漢字で書くと「鍛」と書きます。中学校2年生で習う漢字なのでとても難しいですが、よくみてください。どんな感じが組み合わさっていますか。「金」「段」という字ですね。このように漢字の成り立ちを考えてみると漢字も簡単に覚えられるかもしれませんね。

みなさんも、残りの30日余り、学校で習ったことを、頭と心と体をきたえて、次の学年に進めるように頑張ってください。

4月には、一人残らず清々しい気持ちで新たな学年を迎えられるよう応援しています。

学力向上を目指して



本校の課題の一つに「学力向上」があります。子どもたちに学力をつけるために、様々な取組を行っています。

◇鹿児島学習定着度調査

1月16・17日の2日間にわたって、5年生を対象に「鹿児島学習定着度調査」が実施されました。国語・社会・算数・理科の4教科と児童質問紙の調査です。子どもたちは事前に計画的に復習を行い本番に臨みました。問題は、基礎基本の問題と活用問題が出題されます。特に活用問題は6年生の4月に実施される「全国学力・学習状況調査」を意図したものになっています。問題文をしっかり読み込み、出題の意図を十分理解することが求められます。そのためには、基礎基本を十分身に付けたうえで、さらに、応用力・活用力を高める学習も行っていく必要があります。

今回は、「基礎・基本」の領域に比べ、「思考・表現」の正答率がどの教科でも低かったようです。基礎・基本の問題を反復練習していくとともに、「今週の一問」など活用問題についても数多く取り組んでいくようにしていきます。

◇家庭学習強調週間

2月9日から15日までを「家庭学習強調週間」に設定していました。子どもたちの学力向上には家庭での実践も不可欠です。家庭学習の時間確保と内容の充実をお願いします。「家庭学習の手引き」を参考にして、子ども自身が計画的に取り組んでいけるようお願いいたします。時間の使い方のバランスが悪いときには、話し合って改善するようにしてみてください。学童や学校で「宿題」となっていたものを、すませているかもしれません。そのときは、学習が丁寧に行われているか確認してみてください。また、文房具は揃っているか、プリント類の整理はできているかなどの点検も毎回お願いします。この週間を機会に、今の学年の締めくくりをしっかりとし、学習に意欲的に取り組めるように、励ましをよろしくお願いいたします。

2月のおすすめの本 テーマ「今読んでほしい本」(下学年)

- 「とべ バッタ」
- 「ふたつの花」
- 「あたらしい ぼく」
- 「わたしもうすぐ2年生」
- 「大きい1年生と小さな2年生」



子育て講演会・新入生入学説明会

2月6日(火)に、子育て講演会と新入生入学説明会を行いました。

保護者のみなさんには、まず子育て講演会に参加していただきました。子ども支援センター所長の田淵隆之先生に来ていただき、「ひとりで悩まないで～子どもを育てるあなたのことば～」と題して、講演をしていただきました。子どもの自己肯定感を高めるためにほめて育てるという内容で、とても良いお話を聞くことができました。



その後、新入生入学説明会を行いました。入学前の準備など学校からいろいろと説明したほか、学級役員の選出や新入生のための物品の販売などを行いました。準備をしっかりとって、入学を迎えてほしいと思います。

令和6年度の入学予定者は、現時点で11名です。いろいろな保育園や幼稚園から集まってくる小さな仲間たちは「入学」してまた一つ社会が広がります。保護者の皆さんの知らないところで自分の判断や行動が試されます。不安等もあるかと思えます。在校生は、新しく入ってくる1年生を優しく迎えることができるようにしてほしいです。今から新入生が入ってくるのが楽しみです。

あいさつリーダー

2月13日(火)の児童集会で、来年度のあいさつリーダーが発表されました。全校のあいさつリーダーは、1年生の比良音乃花さんに決まりました。併せて、各学年のあいさつリーダーも発表されました。『立ち止まり、帽子をとって、ニコニコと、相手の目を見て』元気にあいさつをがんばってほしいものです。



野球しようぜ

皆様も気になっていたとは思いますが、1月17日にメジャーリーガーの大谷選手からグローブが遂に届きました。グローブを手にした子どもたちは、「かっこいい」「本当に届いたんだ」「手が大きくなった」とロクに感想を述べていました。



【大谷選手からのメッセージ(一部抜粋)】

この3つの野球グローブは、学校への寄附となります。私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。野球しようぜ。

みんな頑張ってます

◇第71回南九州美術展

【書道の部】

特別賞「小倉博文堂賞」	田島 優朱 (3年生)
特選	久富木 奏 (5年生) 折小野 優友 (6年生)
	比良 彩乃 (6年生)
入選	作下 詩歩 (1年生) 久富木 歌 (2年生)
	久木原ここ愛 (4年生) 東 康誠 (5年生)

【美術の部】

特選	井手口 羅生 (1年生) 新穂 妃夏 (1年生)
	堀口 晴陽 (1年生) 山野 陽菜乃 (1年生)
入選	内山 柚希 (1年生) 白澤 柚希 (1年生)
	松尾 優衣奈 (1年生) 稲留 七美 (3年生)
	今村 和笑 (4年生) 作下 陽士 (5年生)



心を込めて

能登半島地震の被災地を応援しようと、SDGs委員会が中心となって、募金活動を行いました。地震から2カ月が経ち、被災地では学校再開が進む一方、オンライン授業を受けたり、避難先の学校で学んだりして在籍校に登校できない子もいるとの報道もあります。北小児童の善意は、南日本新聞社を通じて、日本赤十字社に送られます。

またPTAからも、日本PTA全国協議会を通じて義援金を送ることが、PTA運営委員会で議決されました。児童・保護者の皆様の温かい善意に感謝すると共に、一日も早い被災地の復興をお祈りいたします。

児童募金額：13,144円 PTA義援金額：10,000円

3月の行事予定

- 1日(金) 6年生を送る会 お別れ遠足
- 9日(土) 土曜授業 集団下校
- 13日(水) 巡回文庫
- 14日(木) 卒業式予行
- 22日(金) 卒業式
- 25日(月) 修了式 辞・離任式《11時15分》



下校予定時刻12時

※B校時：1, 5, 6, 12, 13, 15, 19, 21日
 ※C校時：4, 7, 9, 11, 14, 18日

26日(火) PTA送別会

26日(火)～4月7日(日) 年度末・年度始休業(春休み)

※予定は変更になる場合があります。週報等でご確認ください